

令和5年度女性就労支援事業実施業務提案評価書

項目	評価基準	評価のポイント（例示）	配点	評価（A～E）	評価点
類似業務実績	過去の類似業務の実績により評価する。	・ビジネスマナー、履歴書の書き方、キャリア形成に関するセミナー等研修業務を行ったことがある。1点（対象を女性に限定している場合+1点） ・合同企業面接会等、求職者と企業のマッチング業務を行ったことがある。1点（対象を女性に限定している場合+1点） ・その他就労支援業務を行ったことがある。1点	5		
業務実施体制	要求水準書を踏まえた上で、効果的な人員配置体制となっているか。	・業務の実施に十分な人材を確保しているか。 ・緊急時の連絡等の体制が十分な。	10		
提案内容	(1)コース及び目標の設定	・コースの概要や人数の設定は適切か。 ・参加者数の目標値は実現性があるか。	10		
	(2)研修内容	・各コースに応じた採用に繋がる内容であるか。 ・各コースの研修内容の違いの意図は明確か。 ・研修時間、日数、1日当たりの時間数は合理的か。	15		
	(3)マッチングイベント	合同企業面接会、個別面接会等のマッチングイベントは効果的か。	10		
	(4)企業開拓方法	参加者に応じた、女性が就労を継続しやすい企業開拓となっているか。	5		
	(5)就職支援及び定着支援	就職支援及び定着支援の内容は効果を期待できるものか。	10		
	(6)広報活動方法	設定する参加者数を確保するために効果的な広報活動ができる内容か。	15		
	(7)実施時期及び実施場所	参加者及び参加企業に配慮した合理的な時期や場所となっているか。	10		
工程表	要求水準書を踏まえた上で、効果的なスケジュール設定となっているか。	・設定理由が明確になっているか。 ・多くの参加を見込めるスケジュールが設定されているか。	10		
仕様評価点 合計	・・・①		100		

【5段階評価】

A	当該項目に関して特に優れている	⇒各評価項目の配点×1.0
B	AとCの中間程度	⇒各評価項目の配点×0.8
C	当該項目に関して優れている	⇒各評価項目の配点×0.6
D	CとEの中間程度	⇒各評価項目の配点×0.4
E	要求水準を満たしている程度	⇒各評価項目の配点×0.2

各委員の提案等に関する評価点(①)の合計・・・②

項目	評価基準	評価のポイント	価格評価点・・・③
価格評価点(事務局記載)	見積金額の妥当性を評価する。	・価格評価点 ＝20点×(全提案中最低の見積金額/提案者が示す見積金額)(小数点以下切り捨て) ※ただし、提案額が見積限度額を上回る場合は、その参加者の提案を不採用とする。	

総合評価点

各委員の提案等に関する評価点の合計+事業費(見積金額)に関する評価点の合計・・・(②+③)